2022年度 第4回 理事会議事録

日時：9月20日（火） zoomにて実施
時間：19：00～21：00

参加：木岡会長、加藤副会長、奥野副会長、青野理事、小室理事、小野理事、
野口理事、河津理事、小菅理事、常深理事、鈴木事務局長、宮内監事
遅刻：玉木局長
欠席：石黒監事

【報告・確認事項】

○会長報告（木岡）

1. 滋賀県 POS 連絡協議会

- ・地域の自治体からの窓口担当について

成人や小児などの関わりのニーズを持つ対象者に応じることのできる事業所や専門職の把握をしていく。

○奥野副会長

- ・地域活動局、特設委員会

○事務局（鈴木）

1. 本部

- ・来年度総会に向けたスケジュール
- ・定款に関する確認事項

2. 広報部

- ・アンケート実施

3. 会員管理部

会員数：488名（うち休会5名）

入会者：3名

退会者：1名

2022年度会費支払：405名

2021年度会費未納：26名（確認必要な人含む）

○各常設委員会

1. 災害対策委員会

- ・日本作業療法士協会主催の大規模災害発生を想定したシミュレーション訓練
2022.9.25（日）11時ころ
安否確認の範囲をブロック担当者か士会員レベルで実施予定。
LINE グループを使用し、Google フォームのアンケートにて安否確認を行う。

○教育局

1. 生涯教育部

- ・第1回現職者共通研修 終了

2022.9.11 20名の参加

- ・生涯教育ポイントの手帳からの移行について

協会より、手帳移行期間は終了しているが、その直後より再開の問い合わせが多数。そこで、2022.12.1 から 2023.2.28 まで移行を再開。滋賀県にて問い合わせがあった場合、生涯教育部で対応予定。

2. 臨床実習指導者教育部
 - ・10/8.9 で実施 53名の参加者
3. MTDLP 推進教育部
 - ・MTDLP 公開事例検討会&講義「OT に期待する MTDLP の活用の仕方」
2022.10.23 (日) 9:30~12:30 ZOOM にて
 - ・MTDLP 事例検討会
2022.11.10 (木) 19:00~20:30 ZOOM にて
 - ・MTDLP 事例検討会&講義「MTDLP の実践と地域支援」
2022.12.4 (日) 9:30~12:30 ZOOM にて
4. 小児期、精神、身障老年期分野普及部
 - ・小児期分野：研修会を計画
「滋賀県内で子供の困り事を支援する OT の情報交換会」
2022.10.28 (金) 19:00~21:00 ZOOM にて
 - ・精神分野：研修会を終了
「覗いてみたい先輩 OT の実践報告 in 精神障害分野」
2022.9.2 (金) 19:00~21:00 ZOOM にて 21名の参加

○学術局

1. 学術誌編集部
 - ・執筆要領など作成中
 - ・査読者候補 30~40名
2. 学会事業部
 - ・11月27日(日)第17回 滋賀県OT学会 演題募集終了・・・演題数足りません。
 - ・当日びわりハ会場で使用(予行演習済み、課題多数・・・)

○特設委員会

1. 運転対策委員会
 - 11月1日 滋賀県自動車運転と医療に関する協議会 2022年度第一回会議予定
⇒OT士会部員10名、宮本OT(県庁)、教習所、脳卒中認定看護師、医師(一杉先生・川上先生・井上先生)参加
 - 2月 研修会開催予定
2. 福祉用具対策委員会
 - 各地域のブロック長に生活行為情報事業の事例登録に協力依頼
滋賀県福祉用具コンテスト開催(滋賀県の登録事例より選出)
3. 認知症対策委員会
 - 10月1日 LEAP(若年性認知症のつどい)当事者・家族交流会
 - 11月5日 LEAP 滋賀県で集まろう ~当事者、家族が集まって活動する会~
対面参加予定
4. 女性活躍推進委員会
 - 自宅会員へのアンケートを実施

5. 地域包括ケア推進委員会

- ・滋賀県 POS 連絡協議会 アドバンス研修会

日時：10月23日（日）10：00～13：00

会場：滋賀県男女共同参画センター G-NET しが

講師：山口晴保先生

（認知症研究・研修東京センター・センター長／群馬大学名誉教授）

内容：① 特別講演「認知症予防と地域支援～初期集中支援チーム～」

② 圏域報告「甲賀圏域」「東近江圏域」

方式：会場 50 名 web200 名（ハイブリッド方式）

- ・2022 年度 地域支援事業に関する人材育成研修会（ハイブリット開催）

日時：2022 年 10 月 29 日（土）～30 日（日）

1 日目（受付 12:30～）13:00～17:30 2 日目（受付なし）9:30～15:00

会場：TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター ホール 3F

○地域活動局

1. 東近江支部

- ①定例会議（4 回/年程度を予定）

4/28（木）、5/24（火）で開催済み。予定通り 4 回/年で定例会議を予定。

- ②東近江 OT 実践倶楽部（ZOOM 学習会）

特に若手 OT を対象に支部員の施設紹介+話題提供+グループワークを実施。

6/16（木）：19 名参加。話題提供：近江温泉（実践倶楽部と作業療法。運転支援）

7/21（木）：14 名参加。話題提供：神崎中央病院（作業療法概論）

以降は、9/15、11/17、1/19、2/16 に開催を計画中。

- ③作業療法への誘い

〔日にち〕8/21（日）～9/4（日）、〔場所〕能登川博物館で開催済み。

〔事例〕今年度 40 枚程度のエピソードあり。

〔アンケート〕17 枚回収。基本的には好意見だが、文字が多い等意見あり。

今年度はアンケートで印象に残ったパネルを記載頂いた。

印象に残ったエピソードを部員・東近江グループ LINE で共有予定。

その他アンケートは PDF 化し東近江グループ LINE でも共有予定。

2. 湖北支部

- ・7 月以降の会議（随時 LINE にて実施）

- ・湖北支部研修会

「湖北の OT どこにいる」病院・施設紹介&交流会

第 1 回 7/19 19:00～ 開催済み（ZOOM）

第 2 回 11/21 開催予定

- ・部員交代：1 名

3. 湖東支部

- ・7 月以降の会議（随時 LINE にて実施）

次回定例会議予定 9/27

- ・湖東支部研修会

「ボッチャを知ろう」

8/28（金）19:00～ 開催済み（ZOOM）

講師：木岡 和実先生

- ・新人歓迎会：8/28（金）開催済み

彦根中央病院 2 名、アロフェンテ彦根 1 名

- ・地域ケア会議（彦根市）
 - 8月 出席済み
 - 9月 予定
- ・彦根市地域とリハ職を繋ぐバトン事業（講師派遣）
 - 第1回 7/22 「移乗について（介助方法、福祉用具等）」
馬場 浩伸（豊郷病院）小野 邦明（彦根中央病院）
 - 第2回 9/8 「高齢者の機能訓練、視覚障害者への対応等」
小野 邦明（彦根中央病院）他PT1名
- ・OT啓発パンフレット配布
彦根市内各中学校へ1100部配布済み

4. 大津支部

- ・定例会議（年3回予定） 1回開催済み
- ・作業療法啓発活動
ほかほか祭りは今年度も中止。代替として聴覚障害の方のデイサービスでのOT啓発について市の方から提案あり。講義+アクティビティの実施を検討中。
- ・研修会：作業療法における精神面の評価（意欲、鬱の評価。数値化）。
講師や具体的な内容は検討中。
- ・その他、グループLINE今年度55名。

5. 湖西支部

17名士会員。パンフレット：学校、福祉施設等に配布済。残りはマキノ病院で保管。市教育委員会からパンフレット関連で市から派遣依頼あり。支部で派遣を検討中（今津病院、マキノ病院：協力予定、高島病院：協力は未定）。派遣時に人員不足していれば大津支部も協力していくのも良いか。

- ・地域に必要な作業療法士の育成
地域や行政で必要とされる人材の確保
多職種連携地域ケア会議で求められるセラピストの育成
市からの派遣依頼の体制強化のため、地域派遣に対応できるセラピストの育成
滋賀県POS連絡協議会 人材育成事業事例検討会（予算：POS基金）
- ・多職種、他団体との連携の強化
高島市リハビリ連携協議会への協力支援
小児、発達分野事業（研修予定）
地域、高齢分野事業（サロンへの介入）
次世代交流、地域共生社会推進事業（セラピストへのアンケート、学校への介入方法の検討）
障害スポーツ分野事業（ボッチャを中心に）
産業事業（保健所と連携し、市内企業などへの健康教室の実施）
- ・OT啓発活動
高島市民病院まつり（コロナのため開催未定）：地域活動局に高島市民病院スタッフが部員として在籍。同スタッフを中心に活動。
高島まるごと元気祭り（時期未定）
Work Life Story Expo（市の地域高校生への職業紹介事業）（時期未定）
- ・地域のOT同士の交流・連携・会議
これまで実施している事業は継続予定ではあるが、コロナ禍のため開催は未定

6. 湖南支部：

- ① 定例会議(年6回予定)
予定通り年6回程度開催予定

②部員間での情報交換会・意見交換会

会員数が多いが、会員間の繋がりが希薄なためその点での対応を強化。

□LINE グループ作成での情報交換の活性化 現在 72 名まで参加中

□湖南圏域での OT ネットワークの構築にむけて

1) キーワードを設けた事例検討またはミニ研修+意見交換会

分野・階層ごとの意見交換会（つながりづくり）で開催を企画中

2) POS 湖南ブロック協議会

地域ケア会議に関する研修会開催（協力）

フレイル予防-地域向け研修会の開催（協力） で OT 3 名が対応中

1)2)あわせて圏域内のつながりが広がるように対応をすすめていく。

③作業療法啓発のための情報発信・啓発広報

□自助具・外出場所・作業に関する湖南版の情報誌などを検討中

関連して福祉用具センターでのイベントについて、共催を次年度から検討予定

他の部局と重複しないように調整して、次年度に向けて準備をすすめていく。

□パンフレット配布については停滞しており、まだ対応が出来ていない。（未配布）

7. 甲賀支部

①支部会議

パンフレットを中高生へと配布予定

【審議事項】

○損害賠償保険について（事務局）

→承認

○プライバシーポリシーの HP 掲載について（事務局）

→承認

【協議事項】

○各部局主催勉強会等の非会員の参加について 事務局（会員管理部より）

○47 委員会の報告と今後について 事務局（三役会より）

・ 47 委員会の報告

・ 5 年戦略に対してどのように士会が応じていけるのか。

→県内の所属する会員さんの志向性や所属施設の特徴を調査する

→5 年戦略をベースに全県調査。取り組み状況、活動希望について調査。これにより
有意義な研修会、会員の繋がりが生まれるか。

理事会意見)

・ POS 連絡協議会でも同様のテーマがある。

・ 地域共生であれば「すべての人」が対象になるはずであるが、それぞれの領域で別れてしまっていることに対して対策が必要か。まず、誰がどのような活動をしているのかを把握できていない。情報交換の場があってもいいだろう。（小室理事）

- ・支部長会議ではいろいろなジャンルの意見交換がある。これを発展させてみてはどうか？（小菅理事）
- ・各領域でアプローチを掛けていきたいが情報が集まりきれっていない。つながりを作りながら始めているところ。（野口理事）
- ・会員の声をどのように聞くのが難しい。PT では所属長会議がなされているが、OT でも年に一回でもやってみるか？（奥野副会長）
- ・デイケアに繋がる OT メンバーで集まりを作った時に結束が強くなった経験がある。（加藤副会長）
- ・調査をどのように生かしていくのか、どのように自分ごととして定着させていくのかを明確に。となると、オンラインではなく対面での繋がりが重要だろう（青野理事）

【継続審議事項】

○なし